

日立健康管理センターでは、  
人間ドックの結果を使用して  
下記の臨床研究を行っています。

下記臨床研究はおよび「(株)日立製作所(病統括)倫理委員会」にて承認を得て実施しています。当該診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。

**【研究課題名】**

勤務形態が不整脈発症に及ぼす影響に関する包括的研究

**【研究の目的】**

産業衛生領域において、不整脈の発症と勤務形態や睡眠時間の関連性の有無評価を目的としています。

**【研究の対象となる方】**

2005年4月1日 から 2008年3月31日 までの間に、当センターで定期健康診断を継続受診し、心電図検査を受けて自己記入式問診票に回答した方です。

**【利用期間(研究実施期間)】**

臨床研究審査委員会承認日 から 2031年3月31日 まで

**【研究に用いる試料・診療情報等の項目】**

・診療情報等：定期健康診断の結果と自己記入式問診票

**【利益相反に関する事項】**

(例) この研究は、特定企業等からの資金提供はないため利益相反はありません。

**【問い合わせ先】**

(株)日立製作所 日立総合病院 医師 篠田 英樹